

2019年1月29日

No. 19-020

株式会社 伊予銀行

## 「いよエバーグリーン農業応援ファンド」の第9号出資先が決定！

～販売店舗の開設、システム対応の強化によるバラ苗の魅力発信をサポート～

株式会社 伊予銀行(頭取 大塚 岩男)は、有限会社 i-rose 様(愛媛県松山市、代表取締役社長 相原 尚子様)に対して「いよエバーグリーン農業応援ファンド」第9号案件として20百万円を出資いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

有限会社 i-rose 様は、50年以上続くガーデニング用バラ苗生産農家「相原バラ園」の販売会社(園芸店)として2003年に設立され、2017年からは事業を当社に一本化しています。バラの魅力発信に熱心に取組んでおり、今回の出資金は、販売店舗の設置やシステム強化などに利用し、情報発信や商品説明の充実を図ります。

### 記

項目	内容
出資先名	有限会社 i-rose
所在地	愛媛県松山市竹原二丁目 11 番 13 号
出資額	20 百万円
出資日	2019 年 1 月 29 日
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・庭やベランダで育成するガーデニング用バラ苗を生産・販売しており、特に「芽接ぎ」技術は国内トップクラスで高い商品性を有しています。</li> <li>・ITを活用しバラ苗を身近に感じる生活スタイルを提案する「花育」の情報発信にも熱心に取組み、病気にかかりにくい高品質な苗の開発、ニーズに即応する体制を整えることでお客さま満足を追求しています。</li> <li>・長年培ってきたバラ苗生産の技術の継承と街中における農業を継続し、新たな6次産業化のモデルとなるべく、花き産業や愛媛のイメージアップに取り組んでいます。</li> </ul>
出資形態	普通株式・無議決権株式引受

「いよエバーグリーン農業応援ファンド」とは、国が農業法人の自己資本の充実を図り、事業発展を支援する「農業法人投資育成事業」に基づき、当行が日本政策金融公庫と共に、2014年11月に総額5億円の投資事業を開始したものです。

以上